

三郷市立戸ヶ崎小学校

稲作体験



第5学年

特色

- 地域の農家の方からいただいた苗を、校地内の水田に植え、民生委員の方々に指導していただきながら、田植え・稲刈り・脱穀・精米と、年間を通して稲作体験を行った。
- 米の育ち方や育てる際の工夫について自分たちで調べ、防鳥ネットを張ったり、案山子づくりを行ったりした。

児童の感想

- 田植えで初めて田んぼに入ったが、足が上手く動かせなくて転びそうになった。農家の人は大変だと思った。これからは感謝の気持ちを持って、ご飯を残さず食べたい。
- 自分たちで育てた稲から実際にお米が収穫できて嬉しかった。この後、家庭科の学習で炊いて食べるのが楽しみ。

成果

- 稲刈りで鎌を扱う際、地域の方々が児童に寄り添って指導してくださったので、扱いに不慣れで不安を感じていた児童も効果的に鎌を使い、作業を終えた達成感を味わえた。
- 田んぼの大きさや刈り取った稲から収穫できる米の量を知り、食に関する興味・関心が高まった。